



# 改革の実現に向けた6本柱 基本方針

## 6つの柱とアクションプラン

### リフォームプランの構成

#### 1. 改革の基本方針

意識改革

事務改善

事業評価

組織改革

住民参加

健全財政

#### 2. 具体的な行動

6つの柱に基づく「アクションプラン」

### 「リフォームプラン」と「アクションプラン」

リフォームプランは、大淀町を取り巻く環境が、今後、地方自治制度創設以来もっとも厳しい状況になることが予測されることから、中長期的な視点に立った改革、構造的な改革をめざしています。

改革を推進するためには、改革を行うための基本方針をしっかり持ち、「何のための改革であるのか」を見失うことがないようにしなければなりません。そこで、リフォームプランに「意識改革」、「事務改善」、「事業評価」、「組織改革」、「住民参加」、「健全財政」という6つの『柱』を掲げ、改革を進めるうえでの基本方針を体系的に整理しました。また、6つの柱には、基本方針に基づく具体的な行動として『アクションプラン』を設定し、改革の目標を掲げています。

6つの柱とそれに基づくアクションプランは、それぞれ個々具体的に内容を示していますが、6つの柱同士が互いに関係していることから、すべての柱に掲げる改革が実施されなければ、改革そのものが達成できません。よって、常に6つの柱を念頭におきながら、アクションプランを実行します。

# 行財政改革に向けた6本の柱

6つの柱にはそれぞれキーワードと方針を示しています。

## ② 事務改善 キーワード 原点

行政事務事業全般について、単なる見直しではなく、本来の目的、現状、効果及び成果を原点（ゼロ）から徹底的に検証を行い、コストと効果のバランスがとれた事務事業を実施します。

### アクションプラン

- ① 事務事業改善計画の策定
- ② 民間委託の推進
- ③ 公共施設のあり方の検討
- ④ 補助金・負担金等の見直し
- ⑤ 重複事務の一元化の推進
- ⑥ 電算システムの有効利用

## ① 意識改革 キーワード 変化

大淀町の現状と将来の展望についてすべての職員が理解し、安泰から危機へと意識を変化させます。

### アクションプラン

- ① 「行財政改革」への職員全員参加
- ② 職員研修の充実
- ③ 意欲を高める人事制度の実現
- ④ 定期的な異動の実現

## ③ 事業評価 キーワード 循環

事務事業の企画、実施、評価、見直しの循環を習慣化することにより、事務事業の目的、達成度等を明確化する一方で、顧客（住民）満足度を高めることに努めます。

### アクションプラン

- ① 政策評価の実施に向けて
- ② 事業評価制度と事務事業改善計画との相互検証
- ③ 外部評価の検討
- ④ 評価の公表
- ⑤ 政策への反映

誰もが  
住みよい  
まち  
をめざして

## ④ 組織改革 キーワード 柔軟

職員が職員のために業務を遂行するのではなく、あくまでも迅速な住民サービスを目的として、フレキシブルに対応できる組織を確立します。

### アクションプラン

- ① 定員管理計画の策定
- ② 中長期的な視点による組織体制の検討
- ③ 組織のフラット化
- ④ 人事給与と制度の見直し

## ⑥ 健全財政 キーワード 自立

徹底的なコストダウンを図って税金の値打ちを100%生かし、強い行財政基盤を確立することに努めます。住民にとって魅力的なまちであるとともに、誰もが住みたくなる大淀町であることを最大の目標に行政施策を展開します。

### アクションプラン

- ① 財政予測の作成による計画的な事業執行
- ② 定員管理計画の策定と人件費の抑制
- ③ 定住促進施策の検討
- ④ 収入額の向上対策

## ⑤ 住民参加 キーワード 協働

常に住民と行政とが同じ目線に立ち、双方の協力関係が不可欠であることを理解し、住民の積極的な参画を促し、官民協働によるまちづくりを推進します。

### アクションプラン

- ① 住民参加によるまちづくりの推進
- ② 積極的な情報の受発信及び共有
- ③ 幅広い世代の参画検討

### キーワード

各柱の実施内容やアクションプランを分かりやすくするために、語句を設定しました。

## みんなのための改革

大淀町はこれまで、総合計画や各種事業計画に基づいてまちづくりを進めてきました。これまでの成果として、水道、福祉、教育、住環境等の分野で、他の市町村にも誇ることができる行政施策を展開する一方、比較的健全な財政を維持してきました。

今後において、現在の行政水準を低下させることなく維持することは、予測される財政状況からして容易なことではありませんが、大淀町がさらに魅力あるまちづくりを行うことこそが、人口の減少や少子高齢化率の上昇に歯止めをかけることへと繋がります。

よって、これまでの基盤を極力損なうことなく改革を進め、他の市町村にはない魅力を大淀町が持ち続けながら、「住民が今後も安心して暮らせるまち」、「誰もが住みたくなるまち」をめざして改革を推進します。